

ぞう組 生活発表会

保育所生活の最後の締めくくりの発表会。合奏と創作劇に取り組みました。劇は誰もが知っている有名な「ももたろう」のお話をもとに、アレンジを加えて、ぞう組オリジナルのお話をみんなで考えて作っていました。**考える・思いを出し合う・話し合う**という活動を重ねることで、**同じ目的に向かう協同的な学び**を経験してほしいと思いながら進めていきました。

ぞう組会議 （話し合い活動）

さる・きじ・犬じゃ
ない仲間がいたら
おもしろいよね？

忍者とか！お姫様も
いたらいいなあ。



鬼とは最後に仲良く
なれたらいいよね？

仲良くなったら、
最後にみんなでダ
ンスとかしたい！

まずは、絵本をもとにお話し作り。「ももたろうの仲間になるのは誰にする？」「その仲間は、ももたろうにどんな力をかしてくれる？」「鬼とはどんな戦いをする？」「最後は仲良くなってどんなことする？」など、大まかなストーリーを決めました。

グループ（役）ごとに相談



どの役をするか決まったら、役ごとに相談をしました。◇歌と踊り ◇セリフや動き ◇衣装や道具など、誰かがうまくリードして進むグループもあれば、「ちゃんと考えてくれへん。」と、なかなか進まないグループなど、様々な姿がありました。保育士も一緒に考えていき、少しずつ少しずつ決まっていきました。



こんな踊りに
決まったよ！
見て～。

どんな衣装
にする？



練習する



必要な物を作る



ももたろうの
剣、作ろう。

鬼ヶ島って、
どんなんや
ろう？



背景の絵も、みんなで描きました。



どんな飾りを
つけようかな



姫を助けに、鬼ヶ島
に行くぞ！。

発表する



本当は友達がほしいんだ…。



魔法のきびだ
んごをあげる
よ！



忍法！かくれみの術！！



この剣をあ
げるよ！

早く誰か助けに
来て～



大成功！！



グループやクラスのみinnで話し合って進めるうちに、バラバラに見えたイメージがひとつになっていきました。『お家の人をびっくりさせたい！』という共通の目的に向かって、毎日練習し、当日は1番の頑張りが見られました。お家の人々の拍手や喜ぶ顔が、子どもたちに自信や満足感をもたらしてくれました。そう組みんなの大切な宝物の経験になりました。